

# RYOBI

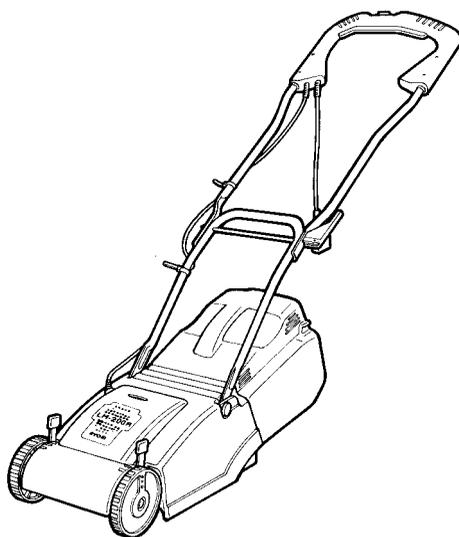
## 電気芝刈機

### LM-200R

### 取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



#### もくじ

- ・安全上のご注意 ..... 1 ~ 5
- ・各部の名称 ..... 6
- ・仕様・付属品・用途 ..... 7
- ・使用準備 ..... 8
- ・操作方法 ..... 9 ~ 10
- ・使用方法 ..... 11 ~ 13
- ・保守と点検 ..... 14 ~ 16
- ・故障かなと思ったら ..... 17



二重絶縁

このたびは、リョービ電気芝刈機をお買上げいただきありがとうございます。  
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。  
使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださ  
るようお願いいたします。

## 注意文の「⚠ 警告」、「⚠ 注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分してありますが、それぞれ次の意味を表  
します。

**⚠ 警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内  
容のご注意。

**⚠ 注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物  
的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**⚠ 注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。  
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

**⚠ 警告**・**⚠ 注意**以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は  
「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

## 安全上のご注意

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず  
守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用  
してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

### ⚠ 警 告

安全作業のために：

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでくだ  
さい。
  - ・作業場は十分に明るくしてください。
  - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
  - ・電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてくだ  
さい。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
  - ・作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
  - ・作業者以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管して  
ください。

6. 無理して使用しないでください。
  - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
  - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
  - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
  - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがあるので着用しないでください。
  - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
  - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
  - ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。
11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
  - ・電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
12. コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張って電源コンセントから抜かないでください。
  - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
13. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
14. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
  - ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
  - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
15. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
  - ・使用しない、または修理する場合。
  - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
  - ・その他危険が予想される場合。
16. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
  - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

## ⚠ 警告

17. 不意な始動は避けてください。
  - ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
  - ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
18. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
  - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
19. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
  - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
  - ・常識を働かせてください。
  - ・疲れている場合は、使用しないでください。
20. 損傷した部品がないか点検してください。
  - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
  - ・可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
  - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。  
取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。  
スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
  - ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
21. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
  - ・この取扱説明書、およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
22. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。
  - ・この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
  - ・修理は、必ずお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお申し付けください。
  - ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

### 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

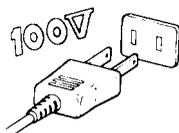
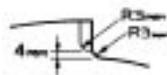
# 電気芝刈機ご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、電気芝刈機をご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

## ⚠ 警 告

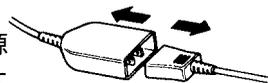
### ご使用前は

1. 雨中や水たまり、および散水直後は使用しないでください。また本機を雨中へ放置したり、水洗いしたりしないでください。電気絶縁性を低下させ、感電の原因になります。
  - ・ 雨上がりや散水直後は、刈った芝が回転刃や本機に付着して、サビの原因になります。
  - ・ ぬれた手で使用しないでください。またぬれた手で、コンセントを抜きさししないでください。
2. 芝生上の小石や異物（小枝、ガラス、金属類）は、あらかじめ取除いてから作業してください。小石などが回転刃に当たり、はね飛ばされ、けがの原因になります。
  - ・ また回転刃が変形して、使用不能となる場合があります。
3. 回転刃は指定のもの以外は使用しないでください。けがの原因になります。
  - ・ 交換時は、必ず指定の純正部品を使用してください。
  - ・ 回転刃はよく目立てされたものを使用してください。
  - ・ 回転刃を目立てするときは、割れ防止のため、必ず刃元に丸みを付けてください。（右図参照）
  - ・ 少しでも曲がり、ゆがみ、亀裂、損傷のある回転刃は、新品と交換してください。
  - ・ 回転刃の点検・交換の際には、必ず手袋を着用してください。
4. 回転刃は取扱説明書に従って、確実に取付けてください。
  - ・ 確実にないと外れたりし、けがの原因になります。
5. 本機をむやみに分解したり、改造しないでください。
  - ・ 発火したり異常動作して、けがの原因になります。
6. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - ・ 表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になったり、過電圧による発熱、火災の原因になります。
7. 分岐コンセントは使用しないでください。
  - ・ 発熱の原因になります。
8. 必ず長ズボン、運動靴などを着用してください。
  - ・ けがの原因になります。



### ご使用中は

9. 使用中は、回転中の刃物・排出口には、絶対に手や指・足などを入れないでください。また顔なども近づけないでください。けがの原因になります。
  - ・ やむをえず手などを入れる場合は、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いた後、回転刃が停止したことを確認してから行なってください。



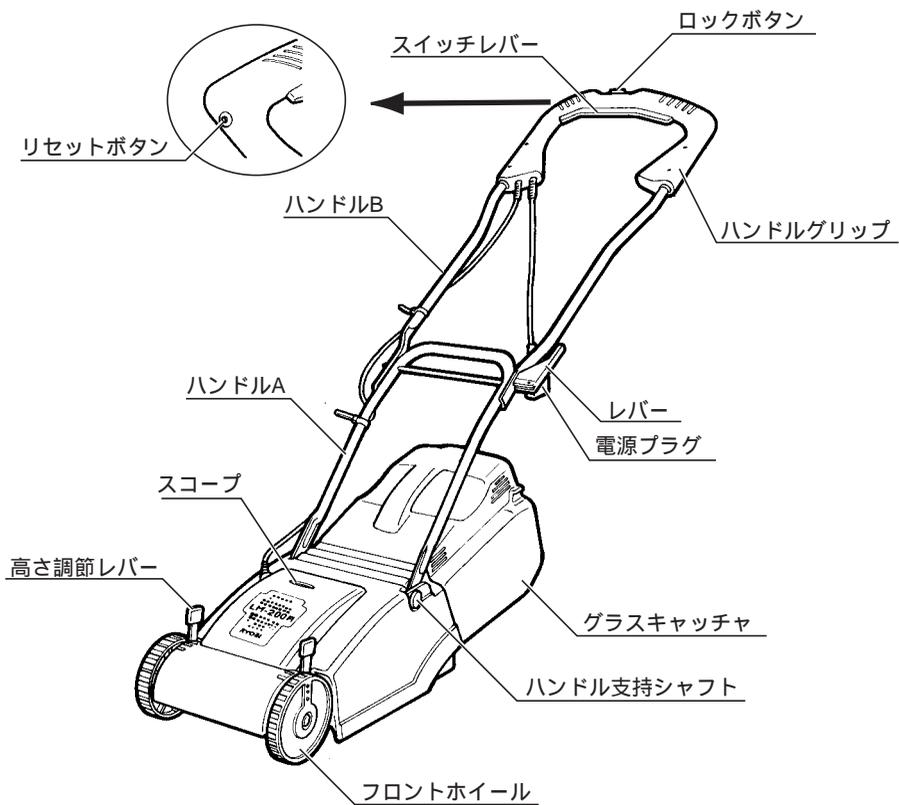
## ⚠ 警告

10. スイッチを切り、回転音が聞こえなくなっても、回転刃が止まらずに回転していることがあります。移動・点検・刃物交換・刈込み高さ調節などは、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いた後、回転刃が停止したことを確認してから行ってください。けがの原因になります。
  - ・作業中異常を感じたり、回転刃が停止した場合は、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いた後、回転刃が停止したことを確認してから点検してください。
  - ・回転刃の間に異物などがはさまった場合は、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いた後、回転刃が停止したことを確認してから異物を取除いてください。
11. グラスキャッチャは、必ず本体に取付けて使用してください。
  - ・刈取った芝クズなどが飛び散り、けがの原因になります。
12. ロックボタンを押込んだ状態で固定しないでください。
  - ・セフティ機構が働かず、けがの原因になります。
13. 小さいお子様のいるそばで使わないでください。また小さいお子様には、絶対に使わせないでください。
  - ・やけど、感電、けがの原因になります。
14. 使用中、本機を確実に保持してください。
  - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
15. 誤って落としたりぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
16. 1回の作業時間は1時間以内とし、10～15分休憩してください。
  - ・疲労のため、事故の原因になります。
17. 使用中、機械の調子が悪かったり異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所に点検、修理を依頼してください。
  - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。

## ⚠ 注意

1. 使用中、コードの上を芝刈機が通らないようにしてください。巻きみやコードを切断する恐れがあり、感電の原因になります。
  - ・コードは作業が終わった所をはわせてください。
  - ・コードは無理に引張らないでください。
  - ・万一延長コードを切断した場合は、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜き、新しいコードと交換してください。
2. 乾いた芝を刈る場合、ゴム、あるいは木綿の手袋を使用してください。
  - ・静電気が発生することがあります。
3. ハンドルを折りたたみ、本機を持運ぶときは、本機裏側の回転刃に注意してください。
  - ・むき出しになっている回転刃で、足などにけがをする場合があります。

# 各部の名称



## 仕様

- ・電源 ..... 単相・交流 100 V 50/60 Hz
- ・電流 ..... 4.7 A
- ・消費電力 ..... 400 W
- ・無負荷回転数 ..... (no)7,500min<sup>-1</sup>
- ・刈込み幅 ..... 200mm
- ・刈込み能力 ..... 約 400m<sup>2</sup>/h
- ・刈込み高さ ..... 4 段階調節(10,15,20,25mm)
- ・集草容量 ..... 11ℓ
- ・刈刃 ..... ロータリー式 金属 8 枚刃  
(外径 200mm × 内径 25.4mm)
- ・走行方法 ..... 手押式
- ・コード ..... 0.3m
- ・機体寸法 (長さ × 幅 × 高さ) ..... 1,000 × 230 × 800 mm  
(680 × 230 × 285 mm)
- ・質量 ..... 5.7kg
- ・絶縁方式 ..... 二重絶縁  
記載寸法の ( ) 内は、ハンドルを折りたたんだ状態の寸法です。

## 付属品

- ・六角棒レンチ 5mm (ハンドルグリップ収納) ..... 1
- ・延長コード 10m ..... 1

## 用途

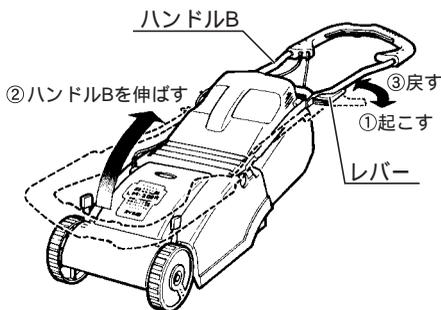
- ・芝の刈込み作業

## 使用準備

1. レバーを引き起こし、折りたたんであるハンドルBを伸ばしてください。

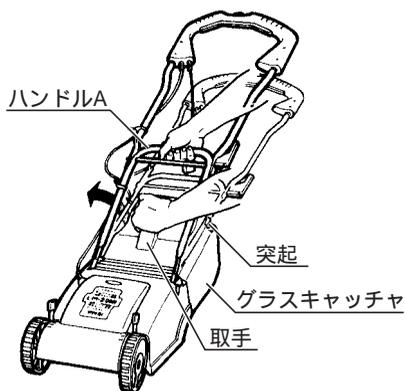
(注)ハンドルを伸ばす場合は、必ずレバーを引き起こしてください。

2. レバーを元のようにセットしてください。



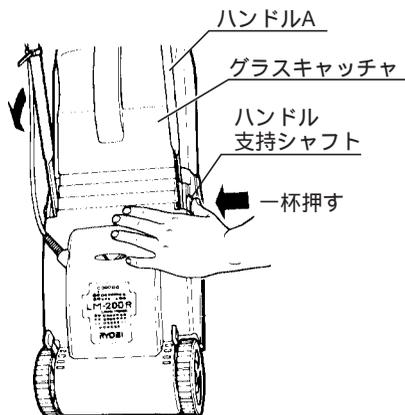
3. 片方の手で、グラスキャッチャの手をしっかりと押し、もう一方の手でハンドルAを持ちます。

ハンドルAを引上げ、グラスキャッチャの突起から外し、さらにカチッと音がして、ハンドルが固定されるまで、引き起こしてください。



4. ハンドルを折りたたむときは、ハンドルをやや起こし、レバー側のハンドル支持シャフトを一杯に押し、ハンドルを倒してください。

その後、ハンドルAをグラスキャッチャの突起に納め、レバーの操作をして、ハンドルBを折りたたんでください。



## 操作方法

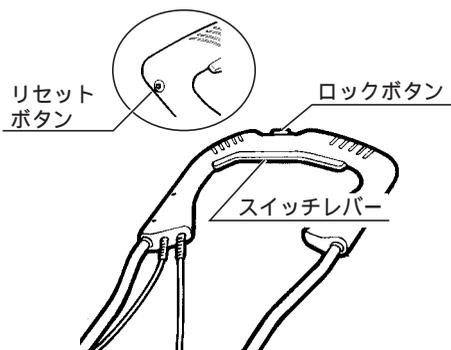
### スイッチの扱い方

#### ⚠ 警告

- ・使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になったり、過電圧による発熱、火災の原因になります。
- ・ロックボタンを押込んだ状態で固定しないでください。セフティ機構が働かず、けがの原因になります。

・本機はセフティスイッチを採用しています。**ロックボタンを押さえた状態でスイッチレバーを引かないとスイッチは入りません。**

- ・さし込みプラグを接続する時は、スイッチが切れていることを確認してください。
- ・スイッチ操作はロックボタンを押さえた状態でスイッチレバーを引けばスイッチは入ります。切るときはスイッチレバーを離すだけでスイッチは切れます。
- ・使用中、モーターに過負荷がかかると過負荷保護装置が働き電源が切れます。作業を再開する場合は、必ず電源プラグを抜き過負荷の原因を取除いた後、約30秒後にリセットボタンを押してください。



### 刈込み高さ調節

#### ⚠ 警告

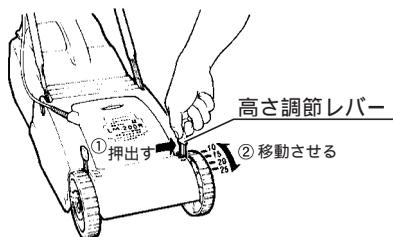
- ・刈込み高さ調節は、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いた後、回転刃が停止したことを確認してから行ってください。けがの原因になります。

・刈込み高さは、芝生の状態、長さの度合いに合わせて調節してください。

P11～13の「上手な刈り方」を参照ください。

- ・刈込み高さの調節は、10,15,20,25mmの4段階に調節できます。
- ・左右の高さ調節レバーを外側へ押し出し、レバーを移動させて、希望の刈込み高さに合わせてください。

(注)高さ調節レバーは、左右同じ位置にしてください。



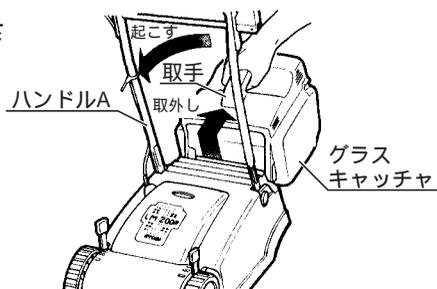
## グラスキャッチャの取付け、取外し

### ⚠ 警告

・グラスキャッチャは、必ず本体に取付けて使用してください。刈取った芝クズなどが飛び散り、けがの原因になります。

・ハンドルを少し起こしながらグラスキャッチャの取手を持ち、矢印の方向に引上げてください。

・取付けは、逆の順序で取付けてください。



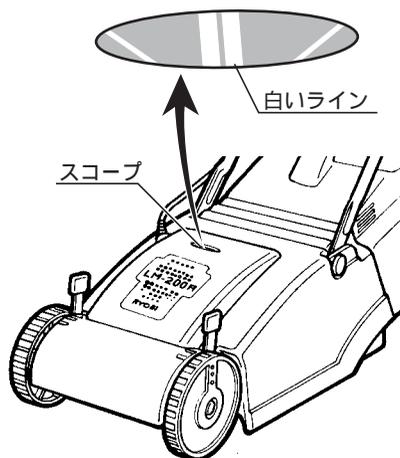
## スコープ

・スコープは回転刃が回転しているかどうかを確認するための窓です。

移動、点検、刃物交換などは、スコープをのぞき、モーターが停止していることを確認してから行なってください。

(白いラインが止まっていること。)

スイッチを切り、回転音が聞こえなくなっても回転刃が止まらず回転していることがあります。



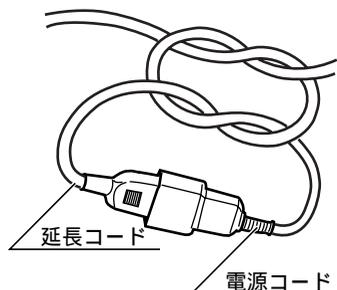
## 使用方法

### 電源コードの接続

#### ⚠ 警告

- ・電源コードを接続する前にスイッチが切れている事、延長コードが電源コンセントに接続されていない事を確認してください。

- ・電源コードを延長コードに接続します。
- ・作業中、コードの抜けを防止するため、右図のような方法で接続してください。
- ・接続部を確実に接続してから、延長コードのプラグを電源コンセントにさし込みます。



(注)市販の延長コードを使用する場合は、機械の性能を十分に発揮させるため、できる限り短く(30m以内)本体取付コードより太い工具用のキャプタイヤコードを使用してください。

長すぎる延長コードは電圧降下により、十分な性能が発揮されないだけでなく、モーター焼けの原因にもなります。

ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱などによる電圧降下や火災事故を防止するために、コードを全て引出して使用してください。

## 上手な刈り方

#### ⚠ 警告

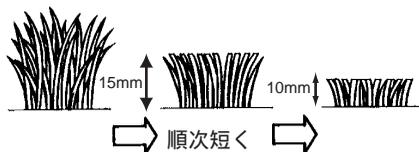
- ・使用中は、回転中の刃物・排出口には、絶対に手や指・足などを入れないでください。また顔なども近づけないでください。けがの原因になります。
- ・グラスキャッチャは、必ず本体に取付けて使用してください。刈取った芝クズなどが飛び散り、けがの原因になります。
- ・ロックボタンを押込んだ状態で固定しないでください。セフティ機構が働かず、けがの原因になります。

(注)・長く伸びた芝を一度に刈込まないでください。刈った芝が回転刃に巻付き、器具に過負荷がかかるため、モーター焼損の原因になります。

- ・使用中は、とび石・縁石などに回転刃を当てたり、強い衝撃を与えないでください。回転刃が変形し、故障の原因になります。当たった場合はスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いた後、回転刃が停止したことを確認してから、回転刃に異常がないか確認してください。

## 長い芝は日をおいて順次短く

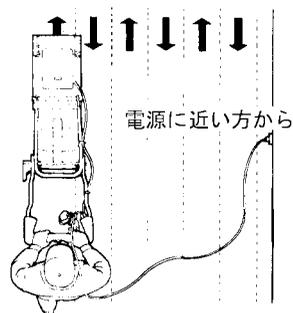
- ・芝があまり伸びないうちに刈ってください。
- ・芝が伸びすぎたときは、日をおいて順次短く刈ってください。  
最初から短く刈ると、芝刈機に無理が生じると同時に、芝を枯らす恐れがあります。



## 電源コンセントに近い方から

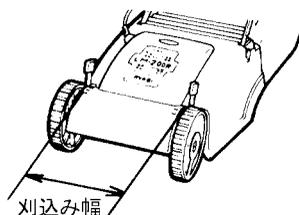
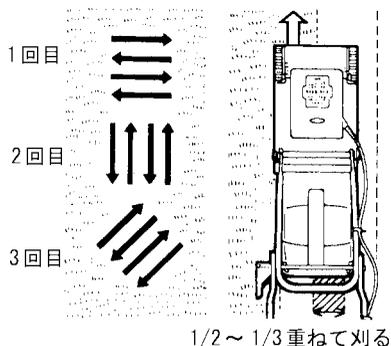
### ⚠ 警告

- ・万一、延長コードを切断した場合は、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜き、新しいコードと交換してください。感電の恐れがあります。
- ・芝生の刈込みは、電源コンセントに近い所から行なってください。
- ・延長コードは肩に掛け、余分なコードは刈り終わった所をはわせてください。
- ・芝刈機が延長コードの上を通ったり、本機下部へ巻込まないようにしてください。



## 刈込角度を変えて、重ねて

- ・刈込角度を変えて刈ると、芝目が一定方向になるのを防ぎます。  
できれば右図のように角度を変えて、3回刈りをするると、より一層きれいに刈れます。
- ・一度刈った幅の1/2 ~ 1/3を重ねて刈ると、むらなく刈ることができます。
- ・フロントホイールの内側の幅が、刈込み幅の目安です。



### 刈込み速度はゆっくりと

・刈込みの速さ（押し歩く速さ）は、芝生の状態に合わせてください。

・1mを4～5秒くらいの速さでゆっくり動かすと、きれいに仕上がります。

（注）長く伸びた芝生、密集した芝生を一度に刈ると、芝クズがグラスキャッチャに入らず、排出口付近に芝がたまることがあります。

この場合は、普段よりゆっくりとした速度で芝刈りを行なってください。



1mを4～5秒くらいでゆっくり

### 芝生のお手入れのしかた

作業		月												備考
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
目土		↔ (夏芝)						↔ (冬芝)						目土は茎の葉が隠れない程度に、薄く入れます。
施肥		↔						↔						施肥は、均一にむらにならないように注意します。施肥をした後は、直ちに水を散布して、溶かすようにします。
芝刈り	月2～3回	↔ (比較的長め)						↔ (比較的長め)						あまり芝を長く伸ばさないで、定期的に刈込みます。 (注) 芝生にたまったサッチ(刈かす、枯死した葉、茎、根など)はレーキなどを使い、定期的に除去してください。
	週1～2回	↔ (短く)												
水やり	週1～2回	↔												水やりは、平均してむらなく散水し、少しの水を長い時間かけてまきます。
	週3回	↔												

## 保守と点検

### ⚠ 警告

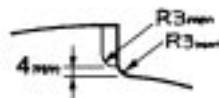
- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前に必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。けがの原因になります。

### 回転刃の手入れ

- ・回転刃は常に手入れをし、よく目立てされたものを使用してください。

#### (目立ての方法)

- ・刃元には、必ず右図のように丸みを付けてください。
- ・刃の位置が刈刃の中心から等距離で、刃のピッチが等間隔になるように、バランスを取ってください。(バランスが悪いと、振れが生じます。)
- ・グラインダを使って目立てをするときは、赤熱させないでください。(目に見えないヒビ、割れが発生する恐れがあります。)
- ・刃部や外周に角を付けしないでください。(割れの原因になります。)
- ・目立てには、リョービダイヤモンドヤスリを使用いただくと便利です。



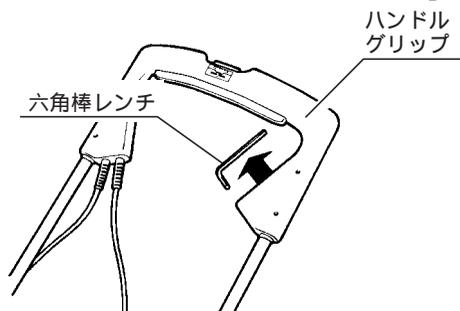
### 回転刃の交換

### ⚠ 警告

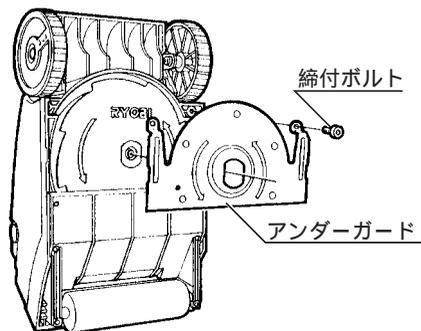
- ・スイッチを切り、回転音が聞こえなくなっても、回転刃が止まらずに回転していることがあります。回転刃の交換は、電源プラグを電源コンセントから抜いた後、回転刃が停止したことを確認してから行なってください。
- ・回転刃の交換の際には、必ず手袋を着用してください。けがの原因になります。
- ・回転刃は指定のもの以外、使用しないでください。けがの原因になります。

( 回転刃は、必ず 8 枚刃 ( 外径 200mm × 内径 25.4mm ) を使用してください。 )  
それ以外の刈刃は使用できません。

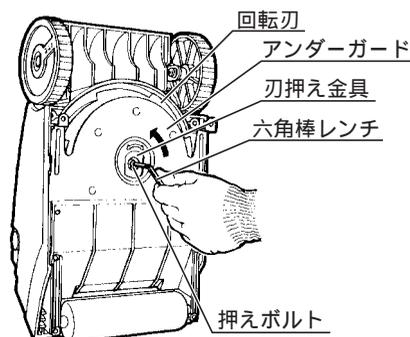
1. ハンドルグリップに収納されている、六角棒レンチを取外してください。



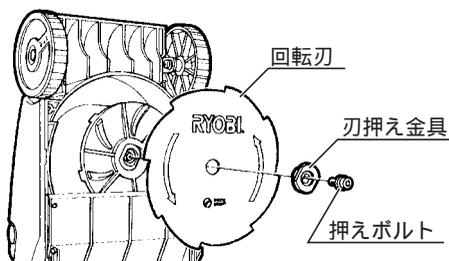
2. 本機を裏返し、アンダーガードの締付ボルト（2本）を、六角棒レンチでゆるめ、取外してください。  
さらに、アンダーガードを取外してください。



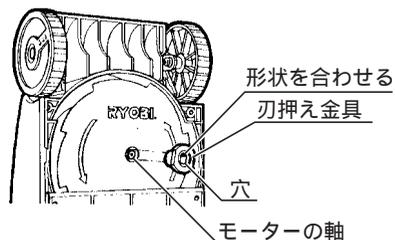
3. アンダーガードを裏返し、アンダーガードの中央の穴と、回転刃の刃押え金具の形状を合わせ、回転刃を固定してください。  
その後、押えボルトを六角棒レンチでゆるめてください。



4. 押えボルト、刃押え金具、回転刃を取外してください。



5. 新しい回転刃は、文字がある面を手前にし、取外しと逆の順序で取付けてください。  
(注)刃押え金具の中央の穴と、モーターの軸の形状を確実に合わせてください。



6. 交換に使用した六角棒レンチを、ハンドルグリップに収納してください。  
(注)六角棒レンチは確実にハンドルグリップに収納してください。収納が悪いと六角棒レンチが脱落し、紛失したり回転刃がはね飛ばす恐れがあります。

## 各部取付ネジの点検

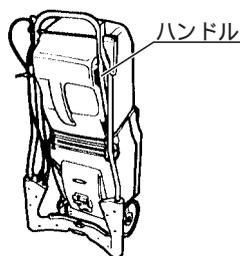
- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もしゆるみがある場合は、締め直してください。

## 使用後の手入れ

- ・油よごれなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水を付けた布で、本体をふいてください。
- ・ガソリン・シンナー・石油類での清掃は本体を傷めます。また水洗いは、絶対にしないでください。

## 作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子様の手の届く範囲や、落下の恐れのある所は避けてください。
- ・ハンドルを折りたたみ、本体を立てた状態で、コンパクトに収納できます。



本体を立てた状態

## 修理について

- ・本機は厳密な管理のもとで製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。
- ・その他部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

## 故障かなと思ったら

故障かなと思われましたら、次のチェックリストに添って点検を行なってください。

症 状	原 因	処 置
スイッチを入れても回転刃が回らない。	電源プラグが電源コンセントから抜けていませんか。	電源コンセントにさし込んでください。
	コードが途中で切れたり、断線していませんか。	延長コードを取替えてみるか、他の電気用品でお確かめください。
	回転刃に異物がはさまったり、詰まったりしていませんか。	必ず電源プラグを抜いてから、異物を取除いてください。
	過負荷保護装置が作動していませんか。	必ず電源プラグを抜いてから、原因を取除いた後、約30秒後に、リセットボタンを押してください。
使用中に急に音が変わった。	回転刃に異物がからまっていますか。	必ず電源プラグを抜いてから、異物を取除いてください。
	回転刃が欠けたり、曲がったりしていませんか。	新しい回転刃と交換してください。
刈った芝がグラスキャッチャに入らない。	伸びすぎた芝を刈っていませんか。	刈込高さを25mmにして作業してください。(芝が伸びすぎないうちに刈るようにしてください。)
	排出口に芝が詰まっていますか。	必ず電源プラグを抜き、回転刃に手が触れないように、棒などで詰まった芝を取除いてください。
芝が刈れない。	ぬれた芝を刈っていませんか。回転刃が欠けたり、摩耗したりしていませんか。	乾いた芝を刈るようにしてください。新しい回転刃と交換してください。

これらのチェックを行なっても正常に作動しない場合は、お買上げの販売店にご相談ください。

NOTE

# RYOBI

## 電気芝刈機

持込修理

## 保証書

リョービ電気芝刈機をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
本書はお買い上げ日から下記保証期間中に故障が発生した場合に、  
本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。  
詳細は下記をご参照ください。

モデル名 LM-200R		製造番号
お客様	お名前	
	ご住所 〒	
	電話 ( )	
お買い上げ日		保証期間(お買い上げ日より)
平成	年 月 日	1年
販売店	取扱販売店名・住所・電話番号	

印

レシート貼付

リョービ販売株式会社

〒468-8512  
愛知県名古屋市天白区久方1-145-1  
TEL.(052) 806 - 5111

リョービ株式会社

### 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本保証書をご持参ご提示いただき、お申し付けください。
- ご転居、贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼にできない場合には、リョービ販売営業所にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。  
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障または損傷。  
(ロ) お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障または損傷。  
(ハ) 業務用およびそれに準ずる使用をされて生じた故障または損傷。  
(ニ) 本書のご提示がない場合。  
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入または、お買い上げ年月日、販売店名を証する物(レシートなど)の添付がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。  
(ヘ) 付属品、別販売品や消耗品類の場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。  
(This warranty is valid only for Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、  
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

# RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社 〒468-8512  
名古屋市天白区久方1-145-1  
TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141